

【市民のマナー・モラルに係る問題点・課題点】

- ボランティア（奉仕）の意識が希薄。
- 排他的である。
- 人によって態度をかえる人
- 誹謗中傷。
- 「信・義・仁」（中国古典）が欠如している。
- マナーにモラルが守られていない。基本条例には罰則の適用も必要なのでは。
- 地域エゴの市民が多い。
- 自分の利益を一番に考えて行動する市民がいる。
- 欲求ばかりする市民がいる。
- 議員に利権を要求する市民
- 議員に依存しすぎている市民（自ら汗をかこうとしない。）
- 議員にしてやったからと見返りを要求する市民
- 公共施設を大切にしない。
- 肩書き〇〇、元〇〇に左右される傾向が強い。
現状の言動から人柄を判断することができる環境をつくることが大切。
- 公の行事に対する参画意識が低い。
- まち全体のことを考えず、地域のエゴを出す。

【解 決 策】

【条例への反映】

【市民意識の高揚に係る問題点・課題点】

- 保守的な考え方の住民が多い地域。革新意識を育てる努力が必要。
- 「後継者を育てよう。後任者に譲ろう。」という気持ちに欠ける住民が目立つ。
- 受け身から積極的に情報取得を（仕組・制度の活用を）
- 要望（要求）から提案へ
- 自ら資質を高める努力が足りない。もっと何でも知ろうとする関心を持つ。
（例えば、傍聴するとか行政に聞く。）
- 原価意識を持っていない市民が多い。
- 選良としての議員と偽員の見分けが付かない市民
- 共存・共栄の精神を育む住民が少ない。もっと地球を大事にしよう。
- 現状維持であれば良しとする意識がある。

【解 決 策】



【条例への反映】

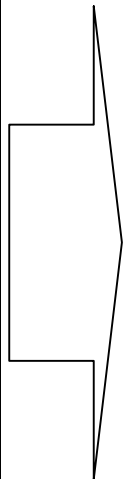
【市民の無関心に係る問題点・課題点】

- 「みんなで渡れば恐くない」的な市民が多い。自己が確立されていない。
- 行政・議会に対して無関心（検証していない。）
- 自己に直結した施策以外に関心が薄い。
etc 高齢者⇒介護関連 20～30歳代⇒子供教育 等々
- こんな議会に市民がした。
- 市の広報を読まない。
- 市民が何でもかんでも行政に頼りすぎである。
（例えば、自宅の前の公道の清掃や草取りぐらいはすべきである。）
- 行政・議会に対して全ての事象について、常に是非の判断が出来ること。
- 市政・議会に無関心の市民が多い。
- もっと関心を持って。行政・議員に無関心であってはならない。
- 市広報を読まない。
- 市民が関心を持たないといけませんが、現実危機感を肌で感じていない。
- 市政に無関心な人が多い。
- 市民の無関心。勉強をしない。行政へ協力的でない。議員の選び方、選出後？
- 自分に深く関係しない部分に対する行政には関心が薄い。
- 市民が、行政情報、行政施策及び行政成果に対して、無関心である。
- 行政・議会に対して無関心である。
- 議員を選んだら後はお任せでチェックをしない。
- 市政に対する参画意識が薄い。

【解 決 策】

【条例への反映】

- 選挙・投票する場合、倣え投票を避ける。
- 市政に疎いことに慣らされている。
- 地域の自治会活動に参加せず影でブツブツ言う市民
- 責任ある一票を投じていない。(投票の動機・判断が不純)
- 議員になりたい候補を押す市民(出したい人より出たい人を押す市民)
- 候補者の主張を公正に理解すべきであり、その手段の一つに各候補者に
マニフェストの提示を義務づける。
- 問題ある議員を選ぶのも市民である。
- 選挙に行かない市民



【義務と権利に係る問題点・課題点】

- 義務を果たさず権利を主張する市民
- 権利は強く主張するが、義務を放棄する傾向が強い。
行政に地域でしてもらうことだけを要請する。
- 審議会等の「会議」が公開されていない。「会議の公開」を求める権利を行使しよう。
- 「行政監査」結果を市民に公表し、市民が意見を提出できる権利を求める。
- 行政情報が完全に市民に公開されていない。
市民が「情報の公開・共有」を求める権利を保障してほしい。

【解 決 策】

【条例への反映】